

登録コード	A3593331	開講年度	2026				
授業科目	専攻演習					担当教員	米倉 真一
英文授業名	Selected Seminar						
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	4年生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ, 2 0 2 1 Aカリ, 2 0 2 0 Aカリ, 2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加わむ対象】専門的な知識や研究能力を修得している					文献調査から動物生理学分野の専門知識を習得できるようになる。	
	【2022年度以前加わむ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					研究報告を行うことでプレゼンテーション能力が向上するとともにディスカッションからコミュニケーション能力も向上する。	
	2 0 2 6 A3 編 (24A), 2 0 2 5 A3 編 (23A), 2 0 2 4 Aカリ, 2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加わむ対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					文献調査から動物生理学分野の専門知識を習得できるようになる。	
	【2024年度以前加わむ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					研究報告を行うことでプレゼンテーション能力が向上するとともにディスカッションからコミュニケーション能力も向上する。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	動物生理学研究室の構成員全員参加によるセミナー形式で行います。専攻研究に関連した論文(英語)や動物生理学に関連する最近のトピックスを紹介することや、質疑応答を通じて専門知識を深めます。毎週、木曜日の午後に行います。発表者は発表する論文を資料やパワーポイントにまとめて参加者に提示します。論文から必要な図表を選び、より分かりやすい資料等を作成することを心がけてください。						
(5)授業計画	1．専攻研究テーマの策定または確認 2．テーマに関連した論文の読解 3．論文の紹介と質疑応答						
(6)自主学習の指針	資料は1ヶ月前に配布しますので、授業日にマッチした予習を行うよう心がけてください。どうしても理解できない箇所があれば、随時対応するので遠慮なく質問してください。						
(7)成績評価の基準	テーマに関連する成書を参考にして基礎知識を身につけ、関連分野のトピックスを雑誌、新聞等を通して知識を深めるとともに、常に最新トピックスを得るアンテナを張っておいてください。						
(8)事前事後学習の内容	出席および発表内容を判断して総合的に判定します。具体的には、発表に用いる資料のまとめ方(レイアウトの仕方・分かりやすさ・必要な図表を選んでいるかなど)、発表の仕方や発表に関して行われる質疑応答も重要な成績評価の材料となります。						
(9)テストやレポートの予定	テーマに関連する成書を参考にして基礎知識を身につけ、関連分野のトピックスを雑誌、新聞等を通して知識を深めるとともに、常に最新トピックスを得るアンテナを張っておいてください。						
(10)成績評価の方法	出席および発表内容を判断して総合的に判定します。具体的には、発表に用いる資料のまとめ方(レイアウトの仕方・分かりやすさ・必要な図表を選んでいるかなど)、発表の仕方や発表に関して行われる質疑応答も重要な成績評価の材料となります。尚、成績評価基準は、90～100点を秀、80～89点を優、70～79点を良、60～69点を可、59点以下を不可とします。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	動物生理学研究室（C棟310） Tel 0265-77-1443, e-mail yonekura@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	本講義は、動物生理学の基礎知識を必要とします。積極的に関連する論文や成書を精読するように心がけてください。専門用語は医学英和辞典や成書を当たって、正しい日本語として覚えてください。						
【教科書】	指定しない。						
【参考書】	指定しない。						